

特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・わ

2021 年度 事業報告

【2021 年度を振り返って】

2021 年度は、新型コロナウイルス感染症の第 5 波・第 6 波による長期間の拡大、熱海の土砂災害、福島県沖地震、ウクライナ戦争等、思いもよらない災害や戦争が発生し、普通に暮らせることの大切さを再認識しました。戦争は人々の暮らしだけでなく生命をも奪い破壊する愚かな行為であり、許されることではありません。ウクライナに一日も早く平和が戻ることを祈ります。

災害や感染症に対しては、緊急時における事業継続の確立や体制の整備について一層の検討と検証に取り組む必要性を感じました。熱海の土砂災害では、会員事業所も被災し、各地域での連帯と支えあいの大切さを実感しました。

また、経済活動の停滞による受注作業の減少や自主製品の販売機会縮小が続く中、更に材料費等の高騰も就労支援事業の新たな減収要因として加わり、工賃の減少に歯止めがかかることはありませんでした。

そのような状況でも、利用者の高齢化、家族の高齢化に伴い、住み慣れた地域社会でいかに生活を維持していくのか、障がいのある人たちとその家族の暮らしを支える拠点として作業所はいかなる役割を担うのかを問い、議論を重ねた 1 年でした。

作業所連合会は、障がいのある人の尊厳と権利を守り、働くことを通して社会参加を進め、なおかつ作業所のもつ多様性とネットワーク（つながり）を大切に、インクルーシブな社会づくりをすすめるという志をもつ団体です。障がいのある人の生活を支える要であり、会員事業所の拠り所であるとの自負のもと、会員相互で協働して支援の質や技術の向上を目指す活動を続けてきました。コロナ禍であっても人々の生活を守り、支える「エッセンシャルワーク」としての自覚をもって、今年度も創意工夫により積極的に必要な事業を推進してきました。

その一方、2014 年 12 月から運営してきた「相談支援事業所・わ」については、相談ケースすべてを静岡市内事業所へ引き継ぎ、2022 年 3 月末を以てその役目を終えることとなりました。

【人材育成、スキルアップの研修、静岡フォーラムの開催】

福祉現場の人材不足は深刻です。連合会としても人材確保・育成に向けた新任職員研修、施設長研修、作業所学会、静岡フォーラム、実務者研修をオンラインにて開催しました。

作業所学会では、ケアの考え方、動機付け、意思決定等について、上智大学グリーンケア研究所特任教授浜渦辰二先生にケアの臨床哲学「事始め」について講話を頂きました。受講された方は、自分も相互依存する社会の当事者であり、忘れがちな「人は人に支えられている」という謙虚な気持ちと姿勢について再認識ができたのではないのでしょうか。相手を思いやる気持ちや曖昧性を理解すること、問題行動を起こす相手の立場を

思って考え抜き、利用者も職員も気持ちを開示しお互いのことを受け入れることで、インクルーシブな社会に繋がると思いました。基調講演に続いて、研修委員会各専門部会（就労支援部会・地域生活支援部会・利用者支援部会）から会員事業所における実践発表が行われました。作業所学会は、日々の実践を昇華し、共に学び合い、発信していく場となるよう継承していきたいと思えます。

静岡フォーラムでは、「障害のある人が住み慣れた地域で、安心して働き、暮らしていく」ことを目指し、「障害者総合支援法施行後 3 年の見直し～中間整理～」について、厚生労働省松崎専門官より現在の状況についてお話を頂き、午後は福祉現場で共有する課題について、様々な立場から情報提供と意見交換が行われました。今年度は、障がいのある人の居住支援のあり方、特にグループホームに焦点を当てて議論を深めました。

【強度行動障害支援者養成研修の実施】

2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業を中止しましたが、2021 年度はオンラインにて「強度行動障害支援者養成研修」を開催し、自閉症スペクトラム障害のある人の具体的な支援のあり方等を学ぶことができる「質の高い研修だった」と評価を受けました。各事業所の支援の質の向上、および地域関係者の自閉症スペクトラム障害のある人への理解促進にも寄与できたと思えます。次年度も研修開催を継続していきたいと思えます。

【地区会の活性化】

各地区会では、万全の感染対策を講じ、参加人数も制限して対面およびオンラインで表彰大会を開催しました。また、就労促進や文化活動、地区研修会、若手人材育成の活動などもオンラインを活用して開催されました。

【他団体との連携】

静岡県手をつなぐ育成会、オールしずおかベストコミュニティ、静岡県知的障害児者生活サポート協会、全国手をつなぐ事業所協議会等に連合会としても役員を派遣しながら、各事業に協働、参画してきました。また、静岡県手をつなぐ育成会と静岡県知的障害者福祉協会と共に 3 団体連絡会を設け、県への要望書の提出や意見交換を行ってきました。

1 役員会・総会開催状況

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
2021年 4月23日 (金)	第1回理事会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度事業報告(案)・収支決算(案)について ・相談支援事業の廃止について(案) ・2021年度事業計画(案)・収支予算(案)について ・収入補填について
5月21日 (金)	第2回理事会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度事業報告(案)・収支決算(案)について ・相談支援事業の廃止について(案) ・2021年度事業計画(案)・収支予算(案)について ・その他総会関係事項について ・研修事業について
6月11日 (金)	通常総会 〔書面表決〕	<p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年度事業報告(案)及び収支決算(案)に関する件 ・相談支援事業の廃止に関する件 ・2021年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件
9月 3日 (金)	第3回理事会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> ・役員改選について ・運営体制について ・熱海土石流災害について ・研修事業について
2022年 1月14日 (金)	第4回理事会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> ・役員改選について ・運営体制について ・研修事業について
3月18日 (金)	第5回理事会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> ・来期役員体制(正副理事長・理事・監事)について ・来年度上半期の催事(総会、職員研修)等の実施形態について ・今年度事業報告・収支決算について ・来年度事業計画・収支予算について ・来期組織体制(委員会・部会)について

2 各委員会・専門部会活動状況

(1) 政策委員会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
-------	------------------	---------

2021年 7月14日 (水)	第1回政策委員会 〔zoom オンライン〕	<ul style="list-style-type: none"> 熱海市土石流災害支援について <ol style="list-style-type: none"> ①支援内容の検討 ②他団体との連携について
7月19日 (月)	被災事業所訪問	<ul style="list-style-type: none"> 状況把握 行政への要請及び協議内容について 今後の連絡体制について その他助言
11月9日 (火)	第2回政策委員会 〔サンサンいわた東原〕	<ul style="list-style-type: none"> 来年度以降の体制及び事業運営について 事務所借用継続の検討について
12月22日 (水)	第3回政策委員会 〔事務局〕	<ul style="list-style-type: none"> 今年度収支状況について 来年度以降の体制及び事業運営について 静岡フォーラムについて

(2) 研修委員会

実施年月日	会議名 〔会場〕	実施内容
2021年 6月28日 (月)	第1回委員会 〔zoom オンライン〕	新任職員研修会について 施設長研修会について
7月19日 (月)	研修講師打合せ 〔zoom オンライン〕	施設長研修会について <ul style="list-style-type: none"> 講演内容検討 役割分担
10月27日 (水)	第2回委員会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会について 静岡フォーラム2022について
12月2日 (木)	第3回委員会 〔zoom オンライン〕	静岡フォーラム2022について
2022年 1月12日 (水)	第4回委員会 〔zoom オンライン〕	静岡フォーラム2022について <ul style="list-style-type: none"> 開催趣旨検討 日程及び内容検討 役割分担と今後のスケジュール

①本人部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
2021年 11月 1日 (月)	第1回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会準備 ・発表内容検討 ・役割分担
11月18日 (木)	第2回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会準備 ・発表内容確認
12月 1日 (水)	第3回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会準備 ・発表内容確認 ・分科会の進行検討
12月 7日 (火)	第4回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会最終確認 ・役割分担確認 ・分科会の進行確認
12月11日 (土)	第3回作業所学会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会 ・分科会：意思決定支援担当

②就労支援部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
2021年 9月28日 (火)	第1回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会準備 ・昨年度学会の振り返り、課題整理 ・現状報告、意見交換 ・分科会テーマ検討
11月 9日 (火)	第2回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会準備 ・準備スケジュール確認 ・分科会の進行確認 ・全体会発表内容確認
12月11日 (土)	第3回作業所学会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会 ・分科会：就労支援担当

③地域生活支援部会

実施年月日	会議名 〔会場〕	実施内容
2021年 10月11日 (月)	第1回部会 〔電話連絡〕	第3回作業所学会準備 ・発表内容検討
12月 1日 (水)	第2回部会 〔電話連絡〕	第3回作業所学会準備 ・発表内容確認 ・役割分担確認
12月 9日 (木)	第3回部会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会最終確認 ・発表内容確認 ・役割分担確認 ・分科会の進行及び論点整理
12月11日 (土)	第3回作業所学会 〔zoom オンライン〕	第3回作業所学会 ・分科会：地域生活支援担当

(3) 情報管理委員会

機関誌・わ76号を編集・発行し会員・関連諸団体及び行政機関へ配布するとともに、会及び会員の活動をHPにて随時発信した。また第3回作業所学会報告書を編集し、HPにて公開した。

3 普及啓発（広報）活動

(1) 施設職員名簿の発行

2021年度版を発行し、会員・関連諸団体及び行政機関へ配布した。

(2) 地域連携の強化

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う活動自粛のため、特になし。

4 民間団体育成強化事業

(1) 事業所職員研修事業

実施年月日	会議名 〔会場〕	人数	概要
-------	-------------	----	----

<p>2021年 8月 7日 (土)</p>	<p>新任職員研修会 〔zoom オンライン〕</p>	<p>39人</p>	<p>① 講義 「障害福祉の動向と作業所のこれから」 講師 静岡県作業所連合会・わ 顧問 高木 誠一 氏</p> <p>② 講義 「利用者を理解するということ」 ～知的障がい・発達障がいの方への支援～ 講師 コミュニケーションサポートセンターふくふく 代表 鈴木 紀子 氏</p>
<p>9月 4日 (土)</p>	<p>施設長研修会 〔zoom オンライン〕</p>	<p>57人</p>	<p>① 講演 「静岡県の優先調達の状況について」 講師 (特非)オールしずおかバストコミュニティ 事務局長 松本 克彌 氏</p> <p>② 講演 「就労支援事業について思うこと ～企業と福祉施設の間から～」 講師 有限会社イーリード 代表取締役 越膳 徹 氏</p> <p>③ 事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業との連携事例 講師 グレース工房 サービス管理責任者 安間 孝明 氏 ニューギン販売株式会社 鈴木 雅志 氏 ■ 行政との連携事例 「作業所職員と施設長の仕事」 講師 ウイズ半田 管理者 斯波 千秋 氏 ■ 事業所での実践から 「”はたらく” ことで利用者の生きがいを支える取り組み」 講師 ウイズ蛸塚 管理者 古橋 友則 氏 <p>④ 全体ディスカッション 「【はたらく】の意義を考える」 コーディネーター グレース工房 サービス管理責任者 安間 孝明 氏</p>
<p>12月11日 (土)</p>	<p>第3回作業所学会 〔zoom オンライン〕</p>	<p>68人</p>	<p>① 記念講演 「ケアの臨床哲学 事始め ～〈当事者〉であること～」 講師 上智大学グリーンケア研究所 特任教授 浜渦 辰二 氏</p>

			<p>② 分科会（支援分野別研究）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 意思決定支援 「作業所で働く仲間のこと、みんなで話しましょう」 企画・運営 本人部会 ■ 就労支援 「今の時代、制度における”はたらくことの支援”とは」 企画・運営 就労支援部会 ■ 地域生活支援 「地域で暮らすこととは ～地域資源の活用と連携の実践～」 企画・運営 地域生活支援部会 <p>③ 全体ディスカッション 「当事者にとって作業所とは」 コーディネーター 静岡福祉大学 教授 増田 樹郎 氏</p>
2022年 3月12日 (土)	静岡フォーラム2022 〔zoom オンライン〕	89人	<p>① 行政説明 「障害者総合支援法施行後3年の見直し ～中間整理～」 講師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官/障害福祉専門官 松崎 貴之 氏</p> <p>② シンポジウム 「住み慣れた地域での生活を支えるために - 生活支援の今とこれから -」 シンポジスト 静岡県作業所連合会・わ 理事長 三輪 浜子 氏 きょうされん 常任理事 大野 健志 氏 全国手をつなぐ事業所協議会 東京ブロック (特非)三鷹はなの会 事務局長 加藤 亮一 氏 (一社)全国手をつなぐ育成会連合会 専務理事 田中 正博 氏</p> <p>オブザーバー 全国手をつなぐ事業所協議会 理事長 松崎 伸一 氏 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活支援推進室 虐待防止専門官/障害福祉専門官 松崎 貴之 氏</p> <p>コーディネーター 静岡県作業所連合会・わ 顧問 高木 誠一 氏</p>

5 地域福祉促進事業

(1) 地域交流・ふれあいスポーツレクリエーション事業

①第30回表彰大会の開催

勤続10年、20年、30年、40年を迎えた利用者、職員を永年勤続者として表彰し、また地域で作業所を支えてくれた団体や個人に対して感謝状を贈呈した。

実施年月日	開催区分	開催場所	概要
2021年 9月24日 (金)	西部地区	〔zoom オンライン〕	① 10年表彰 利用者 74名 職員 27名
11月2日 (火)	東部地区	各事業所	② 20年表彰 利用者 44名 職員 3名
11月12日 (金)	中部地区	ホテルグラン ヒルズ静岡	③ 30年表彰 利用者 19名 職員 2名 ④ 40年表彰 利用者 11名 ⑤ 感謝状 個人 7名

②ふれあいスポーツレクリエーション大会の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う活動自粛のため、全地区で開催を中止。

(2) 「障害者週間」普及啓発事業

①「障害者週間」のPR

12月3日～9日の障害者週間を中心に、会員作業所が県内各地で実施した授産製品配布による啓発事業に対し助成を行った。

②「機関紙・わ」の発行

2021年6月に76号を発行した。

6 自主研修事業

(1) 強度行動障害支援者養成研修事業

静岡県の指定を受け、「強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）」を実施した。

①基礎研修

実施年月日	開催場所	受講者数	内容
-------	------	------	----

2021年 8月 3日 (火) 8月 4日 (水)	〔zoom オンライン〕	24人 (修了者) 24人	【講義】 ・強度行動障害のある者の基本的理解 ・強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識 【演習】 ・基本的な情報収集と記録等の共有 ・行動障害のある者の固有のコミュニケーションの理解 ・行動障害の背景にある特性の理解
8月23日 (月) 8月24日 (火)	〔zoom オンライン〕	21人 (修了者) 21人	
10月14日 (木) 10月15日 (金)	〔zoom オンライン〕	23人 (修了者) 22人	

②実践研修

実施年月日	開催場所	受講者数	内 容
2021年 8月16日 (月) 8月17日 (火)	〔zoom オンライン〕	21人 (修了者) 21人	【講義】 ・強度行動障害のある者へのチーム支援 ・強度行動障害と生活の組み立て 【演習】 ・障害特性の理解とアセスメント ・環境調整による強度行動障害の支援 ・記録に基づく支援の評価 ・危機対応と虐待防止
8月27日 (金) 8月30日 (月)	〔zoom オンライン〕	24人 (修了者) 24人	
11月 5日 (金) 11月 8日 (月)	〔zoom オンライン〕	19人 (修了者) 18人	

(2) 実務者研修事業（セミナー 事業所リスクに関する保険対策と留意点）

障害福祉サービス事業所に対し、運営上発生しうる賠償リスクとその補償及び事業継続計画（BCP）のポイントについて学ぶセミナーを実施した。

実施年月日	開催場所	受講者数	内 容
-------	------	------	-----

2021年 11月19日 (金)	[zoom オンライン]	23人	講義 「賠償リスク対策と事業継続計画（BCP）のポイントについて」 講師 ジェイアイシーセントラル株式会社 米田 佳史 氏
------------------------	--------------	-----	--

7 相談支援事業（相談支援事業所・わ）

(1) 運営状況

静岡市内事業所へ所持相談ケース（障害者：58件、障害児：25件）を全て引継ぎ、2022年3月末をもって廃止した。

(2) 相談実績（2021年4月1日～2022年3月31日）

① 特定相談

計画作成 21件

モニタリング 23件

② 障害児委相談

計画作成 9件

モニタリング 12件

8 その他の事業

(1) 小塩報恩会支援による事業

会員事業所の車両、備品等の購入希望に対し、下記の通り助成金の分配を行った。

地区	助成対象施設		助成対象備品等
東部	おっけい	南伊豆町	コーヒーロースター
	ワークショップ マナ	西伊豆町	縦型ミキサー
	熱海ふれあい作業所	熱海市	作業用トラック
	心象めぐみ会共同作業所	熱海市	防災倉庫・防災用品
	ふじさん	富士宮市	製パン・成型機
中部	ワークホーム結	静岡市	物置
	テラス・からふる	静岡市	手摺取り付け工事
	ラポール川原	静岡市	サイクルラック設置工事

	牧之原市こづつみ作業所	牧之原市	エアコン
西部	すずらん共同作業所	袋井市	換気窓用庇
	第2くるみ作業所	浜松市	エアコン取付及び電圧変換工事・空気清浄機
	トマト工房	浜松市	照明器具一式
	ループ歩	浜松市	エアコン
	わかすぎ工房	浜松市	パッケージ印刷用 PC・プリンター

(2) オールしずおかベストコミュニティとの連携

本会理事より2名が参画し、オールしずおかベストコミュニティの授産振興事業等へ助言及び提言を行った。

(3) 全国手をつなぐ事業所協議会との連携

本会より1名が参画し、本会会員を主とした地域障害者福祉の実情や課題を報告するとともに、全国手をつなぐ事業所協議会の事業活動等へ助言及び提言を行った。

(4) 販売等事業

会員事業所の就労支援活動促進のため、静岡県との契約に基づく防災ゲームの販売を行った。

販売数 687 個

製造協力事業所数 4 事業所

9 関係団体との共催事業等への参画

参画等の事業名	開催期日	開催会場
第22回静岡県障害者スポーツ大会 「わかふじ大会」	競技 ※一部中止 10月17日(日) ～2月20日(日)	草薨総合運動場他
第21回全国障害者スポーツ大会 「三重とこわか大会」	新型コロナウイルス感染症の感染 拡大により延期	
第23回静岡県障害者芸術祭	作品展示他 12月3日(金)～5日(日) 12月24日(金)～26日(日) 1月26日(水)～31日(月)	静岡市民文化会館 鴨江アートセンター 富士市ロゼシアター

第34回静岡オレンジマラソン大会	11月26日(金)~27日(土)	草薙総合運動場
第30回愛護ギャラリー展	12月 9日(木)~12日(日)	グランシップ